

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年3月5日

団体名 竹吹会

代表者 野田 彰宏

構成員 9 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

尺八を通じて 日本伝統文化を伝承し
尺八の演奏により 社会福祉の増進を図る。私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
4/17	から3.3美合	入所者 及び関係者	40	尺八演奏・琴との合奏
8/16	一畑山楽師事	サマフェスティバル 参加者	30	尺八演奏
8/21	ツカイ大樹手 デイサービス センター	入所者 及び関係者	40	尺八演奏・ギター及び詩舞 との共演
11/6	から3.3美合	入所者・関係者	40	尺八演奏・琴との合奏
11/8	一畑山楽師事	秋祭り参加者	30	尺八演奏

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

尺八演奏により 伝統文化の良さを知って貰えらることで、伝承と
社会福祉の増進が図れる。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

一般市民の多くの方に 尺八演奏を身心得て貰えらる。
前年と比較して参加者が増えらる。